

# 府内の衰弱野鳥で鳥インフルエンザ陽性！

京都市で発見された衰弱野鳥（ノスリ）から鳥インフルエンザウイルスが検出されました。（病原性は確認中です。）

現在、家きん農場では9県で15例の高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されており、日本全国でいつ、どこで発生してもおかしくない状況が続いています。

防鳥ネットや鶏舎周囲の消毒等、防疫対策の徹底をお願いします。

- ◆ 採取日：令和4年1月27日
- ◆ 採取場所：京都市
- ◆ 検査材料：衰弱野鳥（ノスリ）
- ◆ 検査結果：鳥インフルエンザウイルス陽性  
（病原性確認中）

◆飼養衛生管理基準の内、重点項目について再々点検願います。

- ① 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等（項目13）
- ② 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用（項目14）
- ③ 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等（項目15）
- ④ 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等（項目20）
- ⑤ 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用（項目21）
- ⑥ 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕（項目24）
- ⑦ ねずみ及び害虫の駆除（項目26）

◆**家きんに異常を認めましたら即通報を!!**